

保証書(持込修理)

本書は、本書記載内容(下記規定)で、無料修理を行うことを、お約束するものです。保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品番	YPS170
S/No.	
お買い上げ年月日	年 月 日
保証期間	お買い上げの日から1年
対象品	本体(電池等の消耗品を除く)
お名前	様
お客先住所	TEL.()
販売店	店名・住所 ※この印刷物は、環境にやさしい古紙100%の再生紙と大豆油インキを使用しています。
備考	上欄に記入または捺印の無い場合は、必ず販売店発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お持ちください。

無効

<無料修理規定>

1. 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、機器本体及び本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
3. ご転居ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、最寄りの弊社営業所・サービス部へご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障及び損傷
 - (ニ) 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
 - (ホ) 故障の原因が本製品以外にある場合
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - (チ) 付属品や消耗品等の消耗による交換

5. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
6. 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

故障内容記入欄

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの弊社営業所・サービス部にお問い合わせください。

YUPITERU

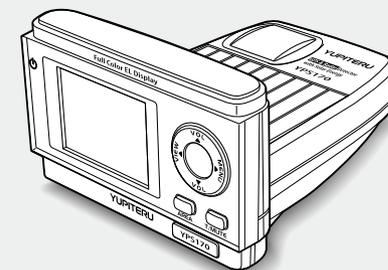
GPSアンテナ一体型レーダー探知機

YPS170

取扱説明書

12V車専用

このたびは、弊社製品のレーダー探知機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本機は、スピード取締り機の前もってお知らせする受信機です。



目次

はじめに

安全上のご注意	2
各部の名称と働き	4
主なEL表示について	6
電源について	9
取り付けかた	12
電源/音量/待受画面を設定する	13

使いかた

レーダー編	
便利な機能について	15
レーダーアラーム機能について	15
レーダー波3識別(iDSP)について	16
GPS編	
GPS測位機能について	17
GPS12識別について	18
itx MAP 地図閲覧サービス	21
マイエリア警告の使いかた	26

無線編	
無線受信バンドについて	27

設定編	
各種設定のしかた	29
設定メニューフローチャート	34
無線警報の設定項目について	38
GPS警報の設定項目について	44
画面設定・設定項目について	46

その他

取締りのミニ知識	48
取締りレーダー波を受信しにくい場合	49
仕様	49
故障かな?と思ったら	50
アフターサービスについて	51
保証書	裏表紙

EL 1.7インチ大型 EL ディスプレイ

12 GPS 12識別警報

誤警報低減機能
ホンモノの警報だけ、的確にお知らせする「インテリジェント・キャンセル」等、快適なドライブをサポートします。

5 5バンド受信機能

GPS、X・Kツインバンドの他に、無線2バンド受信をプラス。

無線2バンド受信
カーロケ圏外通知
カーロケ遠近識別

GPS GPS測位機能

EXTRA/エクストラ感度☆☆☆☆

iDSP
統合的デジタル信号処理技術(i デジタル)により、超高精度識別を実現。

レーダーアラーム機能

Auto 自動制御機能

itx MAP 地図閲覧サービス
約190,000件のMAPPLEデータから、ケータイに周辺の地図を表示!

itx.

intelligent telematics by yupiteru

itx(アイティ)…それはカーライフに快適でインテリジェント(intelligent)な情報を提供するテレマティクス(telematics)という新しい技術 —— ユピテルから

*テレマティクス/telematics = telecommunication + informatics

△ 注意

この説明書をよくお読みのうえ、安全運転のよきパートナーとして正しくお使いください。なお、お読みになられたあとも、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

株式会社 ユピテル

〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、次の表示で区分し、説明しています。

警告： この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意： この表示は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示について

 この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

 この記号は、してはいけない「禁止」内容です。

 この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

 水をつけたり、水をかけない。また、ぬれた手で操作しない…火災や感電、故障の原因となります。



 穴やすき間にピンや針金などの金属を入れない…感電や故障の原因となります。



 機器本体および付属品を改造しない…火災や感電、故障の原因となります。



 運転中は絶対に操作しない…わき見運転は重大事故の原因となります。また、設定は停車中に、パーキングブレーキを確実にかけた状態で行ってください。



 取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能(ブレーキ、ハンドル等)の妨げにならない場所に取り付ける…誤った取り付けは、交通事故の原因となります。



 ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品を使用して拭かない…本体を傷めます。

 万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する…そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。



 警報したときに慌ててブレーキをかけたりしない…走行中に急ブレーキをかけたりすると大変危険です。



 バッテリーに直接接続しない…火災や感電、故障の原因となります。



 サービスマン以外の方は、絶対に機器本体および付属品を分解したり、修理しない…感電や故障の原因となります。内部の点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。



 医用電気機器の近くでは使用しない…植込み型心臓ペースメーカーや、その他の医用電気機器に電波による影響を与える恐れがあります。



シガープラグコード接続時

 シガーライターソケットやシガープラグの汚れはよく拭く…接触不良を起こして火災の原因となります。

 シガーライターソケットは単独で使う…タコ足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原因となります。

 シガープラグは確実に差し込む…接触不良を起こして火災の原因となります。

 ぬれた手でシガープラグの抜き差しをしない…火災や感電、故障の原因となります。

警告

シガープラグコード接続時

 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しない。また、電源コードが傷んだら使用しない…感電やショートによる発火の原因となります。

 表示された電源電圧車以外では使用しない…火災や感電、故障の原因となります。また、ソケットの極性にご注意ください。本機はマイナスアース車専用です。

 煙が出ている、変な臭いがするなど、異常な状態のまま使用しない…発火の恐れがあります。すぐにシガープラグを抜いて、販売店に修理をご依頼ください。

 助手席エアバックの近くに取り付けたり、配線をしない…万一のとき動作したエアバックで本体が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、シガープラグ使用時に配線が妨げとなり、エアバックが正常に動作しないことがあります。

注意

シガープラグコード接続時

 本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないください。

 取り付けは確実に…落ちたりして、ケガの原因となります。

 車から離れるときは、電源を切る…本機はオートパワーOFF機能を搭載していますが、使用しないときは電源を切ってください。また、シガープラグコードを接続している場合は、エンジンを止めても、シガーライターソケットに、常時電源が供給される車種がありますので、ご使用にならないときはシガープラグを抜いてください。

 シガープラグコードを抜くときは、電源コードを引っ張らない…コードに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ずシガープラグを持って抜いてください。

 お手入れの際は、シガープラグを抜く…感電の原因となります。

ご使用にあたって

■ 周辺の環境によっては、GPSの測位に誤差が生じることがあります。

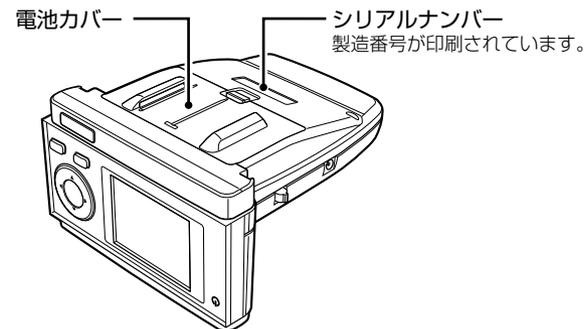
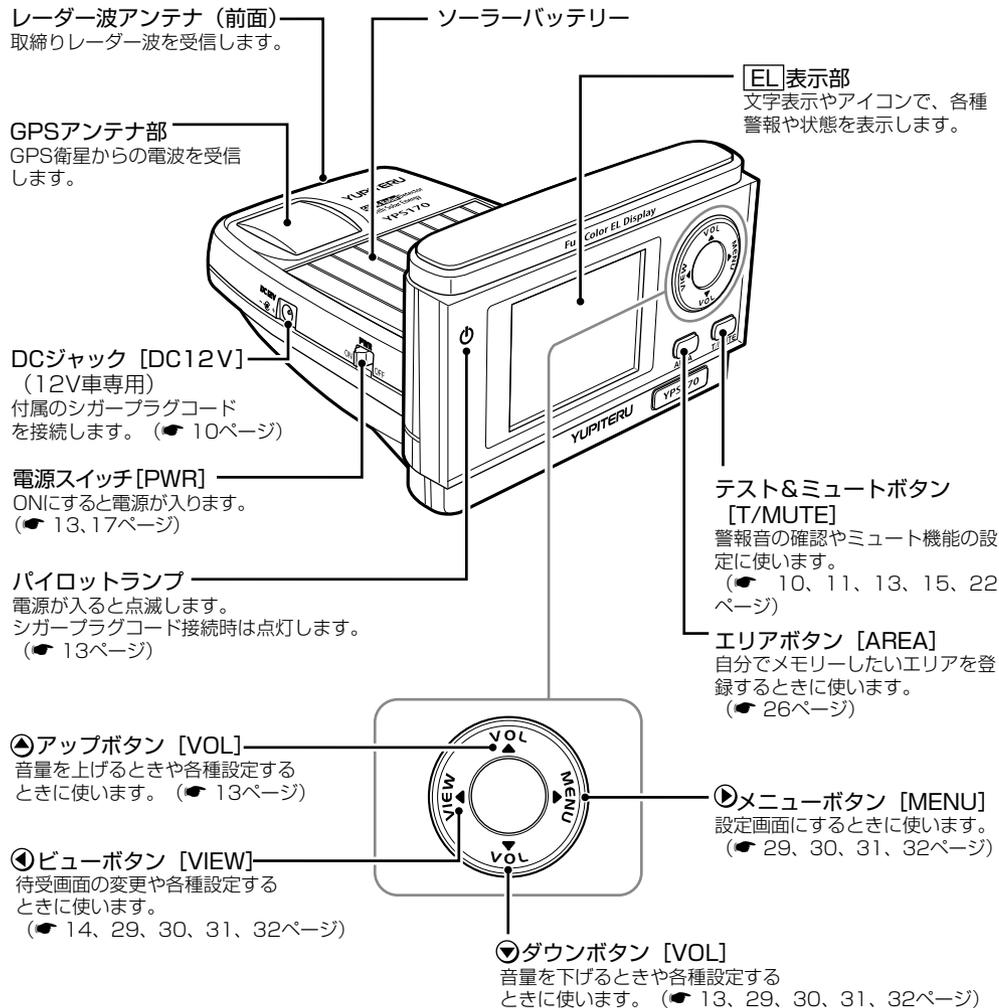
■ 走行環境や測定条件などにより、取締りレーダー波の探知距離が変わることがあります。

■ 一部の車種に採用されている金属コーティングの断熱ガラスの中には、電波の透過率が低いため衛星からの電波を受信しにくく、GPS測位ができない場合や、取締りレーダー波の探知距離が短くなる場合があります。

本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけてください。

各部の名称と働き

本体



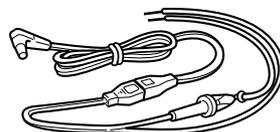
付属品

ご使用前に付属品をお確かめください。

- 専用ニッケル水素電池(1)
 - 粘着マット(ブラケット用1)
 - マジックテープ(1)
 - 取扱説明書・保証書(1)
 - ダッシュボード取付用ブラケット(1)
 - シガープラグコード(1)
-
- 電源コード(約3m)
DCプラグ
プラス端子
マイナス端子
先端キャップ

別売品のお知らせ

- 電源直結コードOP-4(約4m)
1,575円(税込)
シガーライターソケットを使わずに、車内アクセサリ系端子から直接電源をとることができます。
- 交換用ニッケル水素電池
2,100円(税込)
本電池は本機専用です。



主なEL表示について

※ アイコン表示は、GPS測位状況や各種設定状況などにより異なります。

1.7インチのEL画面にレーダー・GPS・無線の警報や告知を表示します。

アイコン表示について



●フレックスディマーについて

GPSの時刻情報により、それぞれの地域および季節に応じて、夜間のEL表示やパイロットランプの明るさを抑え、眩しさを防ぎます。

表示名	アイコン	表示の意味	
① バッテリー表示		満充電・残量・充電などの状態を表示します。	
② GPS	測位表示		測位していることを表示します。
	警報表示		GPS12識別警報中であることを表示します。
③ 無線警報表示		取締無線・カーロケ無線警報中であることを表示します。	
④ レーダー警報表示		レーダー波を受信中であることを表示します。	
⑤ 駐車監視エリア表示		駐車禁止エリア内で点滅表示します。	
⑥ レーダー受信感度モード表示		レーダー受信感度等を表示します。 ☛ 38ページ参照	
⑦ itx.MAPマーク		itx.MAP 地図閲覧サービスの利用時に、緯度・経度を表示させているときに表示します。 ☛ 21ページ参照	

• [EL] 表示の内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。

GPSも、無線も、レーダーも、「液晶」より見やすい[EL]表示と『ボイス』のダブルで警報します。

- GPS 12識別
- 無線2バンド識別
- ベスト・パートナー 2識別
- レーダー波 3識別

ターゲット19識別

主な表示例は、次のとおりです。

メッセージ表示例

GPS/ループコイル警報画面

* レーダー・GPS・無線の警報画面は「イラストスタイル」「ワードスタイル」から選択できます。



イラストスタイル



ワードスタイル

待受画面

☛ 14ページ「待受画面の設定」で変更可

* シガープラグコード接続時(ハイブリッドモード)のみ表示します。



オール

進行方向、速度、衛星数、日時、曜日を表示



時計

日時、曜日を表示



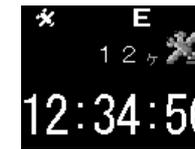
速度

走行速度、日時、曜日、表示



方位

進行方向、日時、曜日を表示



衛星数・時計

衛星数、時間を表示

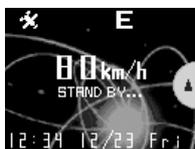
主なEL表示について

※アイコン表示は、GPS測位状況や各種設定状況等により異なります。

待受画面 (ワードスタイル)

14ページ 待受画面の設定で変更可

*シガープラグコード接続時(ハイブリッドモード)のみ表示します。



ワードスタイル1(速度)

速度、日時、曜日表示



ワードスタイル2(オール)

衛星数、緯度、経度、日時、曜日表示

進行方向指示

- ▲ (上向き) : 北方向へ進行
- ▶ (右向き) : 東方向へ進行
- ▼ (下向き) : 南方向へ進行
- ◀ (左向き) : 西方向へ進行

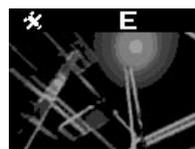
背景画面

46ページ 背景(ワード)の設定で変更可

*待受画面(ワードスタイル1,2)および警報画面で「ワードスタイル」を設定時に有効で背景のみ変更できます。



背景1



背景2



背景3



背景OFF

GPSの電波を受信できないときの画面



待受画面OFF時



ワードスタイル2(オール)

• [EL] 表示の内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。

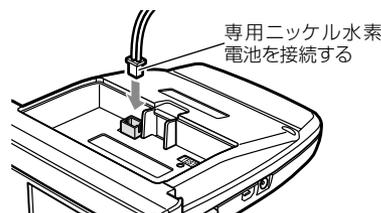
電源について

つづ

専用ニッケル水素電池の取り付け

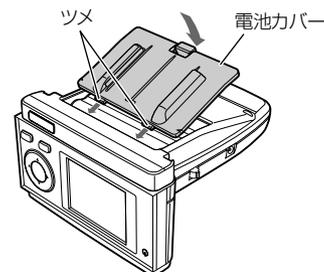
1 付属の専用ニッケル水素電池を接続する

下記のように、本体底面のコネクタに専用ニッケル水素電池を接続してください。



ソーラーバッテリーは専用のニッケル水素電池を補充充電するためのものです。本機はソーラー電卓などとは違い、ソーラーバッテリーのみで駆動はできません。必ず専用のニッケル水素電池を接続してご使用ください。

2 電池カバーを取り付ける



●太陽光がソーラーバッテリーによく当たる場所に取り付ける

駐車するときは、ソーラーバッテリーに直射日光がよく当たるように、南向きに駐車するように心がけてください。

●オートパワーON/OFF機能について

アイドリングなどの振動の少ない状態(停車中)や、エンジンを切ったときなど振動のない状態(駐車中)が約3分間以上続くと、自動的に電源が切れます。また、振動を検出すると電源が入ります。

本機はシガーライターソケットからの充電・使用に加え、走行中や駐車中でも、ソーラーバッテリーによる太陽光からの補充充電ができます。ただし、初めてご使用になるときは、電源スイッチをONにして、付属のシガープラグコードを接続し、必ず合計10時間(例 1日2時間で5日)以上、走行しながら充電してください。GPS測位は、電流を多く消費するため、電池の消耗により測位できないことがあります。また、初めて使用する場合など、地理的状况により測位に20分以上かかることがあります。障害物や遮へい物などのない視界の良い場所に移動し、車を停車して行ってください。

•オートパワーOFF機能により、振動のない状態が約3分間以上続くと、自動的に電源が切れますので、測位するまでの間は、3分以内に振動を与えて電源が切れないようにしてください。

●充電は電源スイッチのON/OFFに関係なくできます。

●GPS測位が不安定な場合や警報回数が増えると、バッテリー(専用ニッケル水素電池)の消耗を早め、3時間程でローバッテリー警告になることがあります。

•連続使用時間は、各種機能の設定状態により異なります。

●付属の専用ニッケル水素電池には寿命があります。充電が充分できなくなったら、新しい専用ニッケル水素電池と交換が必要です。交換についてはお買い上げの販売店、または最寄りの弊社営業所・サービス部にご相談ください。

●本機はGPS受信機を搭載していますので、一般のコードレスレーダー探知機に比べて、電流を多く消費するため、ご使用になる条件によっては電池の消耗が早くなる場合があります。

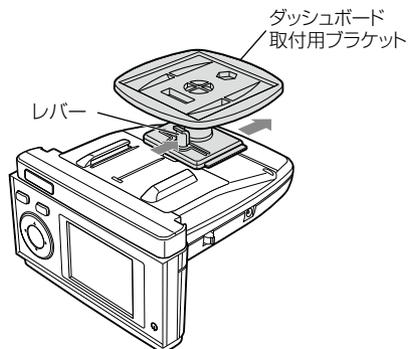
また冬期は、日照時間やソーラーバッテリーの性能上、充電しにくくなります。

※ 振動や騒音の激しい場所では、わずかな揺れを検出して電源が切れないことがあります。使用しないときは電源スイッチで電源を切ってください。

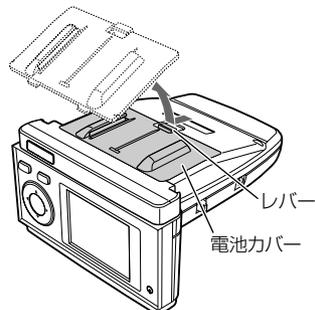
※ 走行中でも、低速走行や一時停止など、振動を検出できない状態が約3分間続いた場合にはオートパワーOFF機能が働きます。

電池を外すときは

1 ダッシュボード取付用ブラケットのレバーを押しながらスライドさせて外す



2 電池カバーのレバーを押したまま、上に持ち上げて、カバーを外す

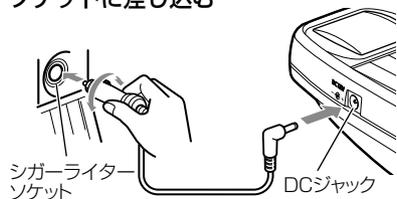


注意

レバーや突起部分などでケガをすることがあります。電池を外すときには、十分に注意してください。

専用ニッケル水素電池の充電

1 付属の専用ニッケル水素電池を接続した状態で、付属のシガープラグコードを、DCジャックと車のシガーライターソケットに差し込む



シガープラグは、2、3回左右にひねりながら差し込みます。

・エンジンを止めた場合に、シガーライターソケットに電源が供給されない車種であれば、シガープラグコードを常に接続した状態でご使用いただけます。

2 10時間(例 1日2時間で5日)以上使いながら充電したあと、シガープラグコードを抜いてテスト&ミュートボタンを押し、バッテリー表示が[満充電]状態であることを確認する(● 11ページ)

- ・本機はDC12V(マイナスアース)車専用です。
- ・シガープラグコードは、必ず付属のものをご使用ください。
- ・シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、同じ容量(1A)の新しいヒューズと交換してください。また、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、使用を中止し、シガープラグを抜いてお買い上げの販売店、または最寄りの弊社営業所・サービス部にご相談ください。
- ・シガープラグ内部には、ヒューズとスプリングが入っています。ヒューズ交換の際は、部品の紛失に注意し、順序を合わせて入れてください。
- ・一部の車種においては、シガープラグの形状が合わないことがあります。その場合は、別売のOP-4を使用してください。(● 5ページ)
- ・充電終了後も専用ニッケル水素電池は装着したままご使用ください。

警告

助手席エアバックの妨げとなる場所に配線しないでください。電源コードが妨げとなり、エアバックが正常に動作しなかったり、動作したエアバックで本体が飛ばされ、事故やケガの原因となります。

バッテリー表示機能について

ローバッテリー表示について

初期充電不足や太陽光が当たらない条件下での使用が続くと、バッテリー(専用ニッケル水素電池)が消耗してくると、『ボーン 充電してください。GPS機能が停止します』とボイスでお知らせします。【ローバッテリー警告】

バッテリーの状態	バッテリー表示
バッテリーが消耗し、すぐにシガープラグコードで充電が必要な状態	<p>ボーン 充電してください。GPS機能が停止します。</p> <p>フブフ フブフ フブフ</p> <p>ローバッテリーアラームが鳴ります(約1分間)</p>

バッテリーの残量表示について

シガープラグコードを抜いた状態でテスト&ミュートボタンを押している間、バッテリーの残量の状態を表示します。

バッテリーの状態	バッテリー表示
残量が充分な状態 [満充電]	
少し消耗した状態 [残量中/少]	
充電が必要な状態 [要充電] (すべての機能は動作しなくなります)	

- ・シガープラグコードをDCジャックに差し込んだ状態では、バッテリーの残量表示はしません。
- ・電源を入れても、数分間はバッテリー残量を正しく表示できないことがあります。
- ・温度が極端に高いところまたは低いところでは、バッテリー残量を正しく表示できないことがあります。
- ・[E]表示の内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。

取り付けかた



GPS衛星からの電波を受信しやすくするため、障害物や遮へい物のない視界の良い場所に取り付けてください。

本機は、自由自在な角度調整が行えるボールジョイント方式のブラケットを採用しています。また、国土交通省の保安基準改正によるフロントガラスの取り付け規制に伴い、新素材の粘着マットを採用し、ダッシュボードへの取り付けをスマートにしました。

粘着マットについて

強力な粘着力により、ダッシュボードに安定して設置できますが、従来の接着剤と異なり、はがしても跡が残りにくいのが特長です。

また、表面に付着したホコリや汚れなども、中性洗剤を使い水洗いすると粘着力が復元し、再度使用することができます。

粘着マットの上手な使いかた

粘着マットは、両面テープなどと比べるとはがしやすい反面、傾斜した面やダッシュボードの表面の素材や状態によっては、貼り付きにくく安定しないことがあります。

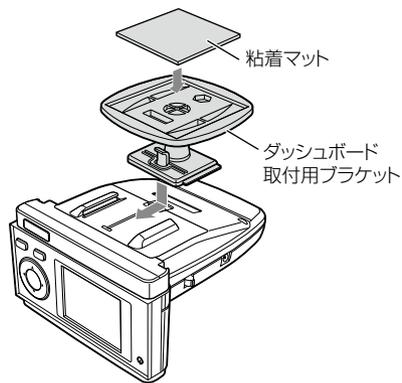
粘着マットの保護シートをはがす前にダッシュボード上に仮置きし、本体を水平に調整してください。このとき、すべり落ちたり、傾いて倒れてしまうような場所は避けて、できるだけ水平に近い平坦な場所に取り付けてください。

粘着マットで安定した取り付けができない場合は、同梱のマジックテープを使用するか、市販の強力型両面テープ(厚さ2mm以上)を使用し、固定してください。

まれに、ダッシュボードが変色・変形(跡が残る)することがありますが、あらかじめご了承ください。

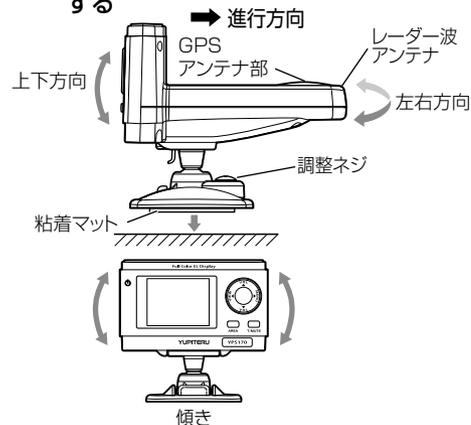
ダッシュボードに取り付ける

1 本体にダッシュボード取付用ブラケットを取り付け、付属の粘着マットを貼る



- 貼る場所の表面に、ホコリや汚れがないことを確認してください。
- 貼り付ける側の保護シートを外し、しっかり貼り付けてください。
- GPSアンテナ部の上やレーダー波アンテナの前に、他の機器のアンテナや、金属などの障害物がこないような水平に近い平坦な場所に取り付けてください。
- ダッシュボードから外す場合は、ダッシュボード取付用ブラケットの下部を持って、ゆっくりと行ってください。本体やブラケット上部を持つと、破損の原因となります。
- 使用中に本体が傾くような場合は、調整ネジを増し締めしてください。

2 本体を道路に対して水平に、またアンテナが進行方向(前方)を向くように、角度を調整し、ダッシュボードに固定する



注意

- エアバックの上に取り付けしないでください。万一のとき動作したエアバックで飛ばされ、事故やケガの原因となります。
- 自動車の運転や視界の妨げにならない場所に取り付けてください。誤った取り付けは、交通事故の原因となります。
- 取り付けは確実に行ってください。落ちたりして、ケガや破損の原因となります。



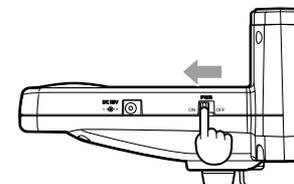
電源/音量/待受画面を設定する



設定は、必ず停車中にパーキングブレーキを確実にかけて行ってください。

1 電源を入れる

電源スイッチを「ON」にします。ターン・オン・ボイス「パワーONです」が鳴り、パイロットランプが点滅し、EL がオープニング表示します。

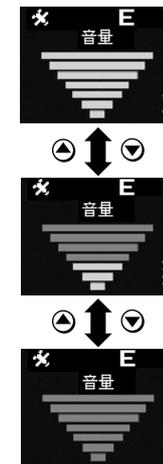


[オープニング表示]

2 音量を調節する

▲アップ/▼ダウンボタンで調節できます。「ピッ」という確認音を聞きながら調節します。

音量を確認するときは、テスト&ミュートボタンを押したままの状態にします。このとき EL は緯度・経度の表示になります。テスト&ミュートボタンを押す前から警報機能が働く場合は、近くで発信されている取締りレーダー波と同じ電波を受信しているためです。この状態でテスト&ミュートボタンを押すと、ミュート機能が働き、警報音が止まります。(▶ 15 ページ)



電源/音量/待受画面を設定する

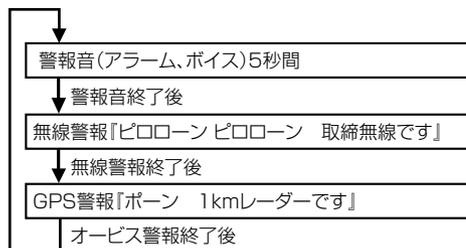
テスト&ミュートボタンを押している間はテストモードとなり、警報音や音声の確認ができません。

また、テスト&ミュートボタンを1回押すと、押した地点の緯度・経度を1分間表示します。表示された緯度・経度は、**ity**MAP地図閲覧サービスをご利用の際に使用することができます。

(☛ 21 ページ)

さらにもう一度押すと、**[EL]** は待受画面になります。(☛ 7 ページ)

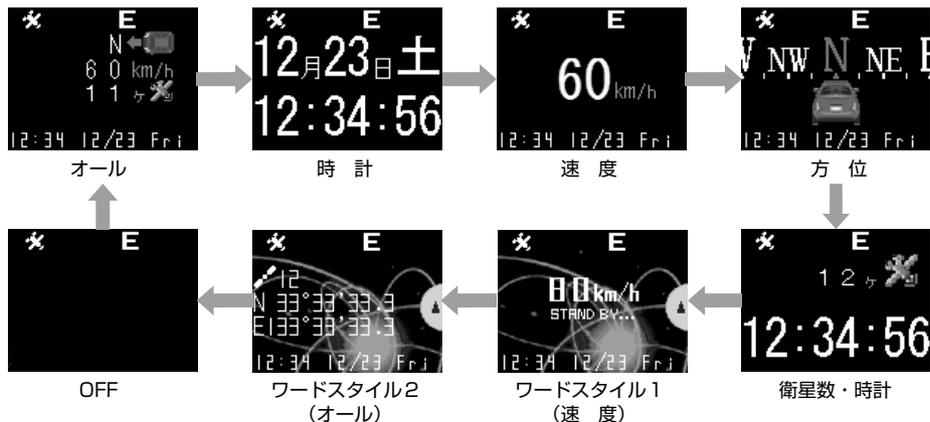
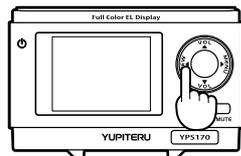
- バッテリーが消耗し、充電が必要な状態になっているときは、緯度・経度を表示せずに、ローバッテリー警告(☛ 11 ページ)の表示を優先します。



3 待受画面を設定する

待受時の EL 表示画面を「オール」、「時計」、「速度」、「方位」、「衛星数・時計」、「ワードスタイル1」、「ワードスタイル2」、「OFF」の中から選択することができます。

④ ビューボタンを押すたびに、待受画面が切り替わります。



- 待受画面はビューボタンを押したときや、シガープラグコードを接続しているときに表示されます。
- 日付および時刻は、GPSからの電波を受信して、自動的に設定されます。(測位状況により時間に誤差が出る場合があります。)

- 「OFF」に設定すると、アイコン以外は EL 表示されません。
- 初期値は「オール」に設定されています。
- 車速、進行方向は、実際と大きく異なる場合がありますので、目安程度にお考えください。
- **[EL]** 表示の内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。

便利な機能について

オートクワイアット

レーダー波の受信が約30秒以上続くと、自動的に音量が小さくなります。

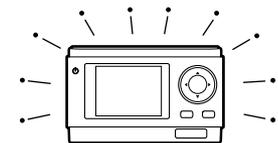
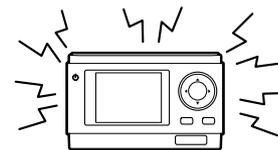
後方受信

iDSPによる超高精度識別およびエクストラモードの超高感度受信により、後方からの取締りレーダー波もシッカリ受信します。

ミュート機能

● 取締りレーダー波の発信源の確認ができたら

警報中にテスト&ミュートボタンを押すと、受信中の電波がなくなるまで、警報音を一時的に消すことができます。



ターン・オン・ボイス(起動音)

電源スイッチを入れたときや、オートパワーON機能により電源が入ったとき、確認音が鳴り、電源が入ったことをお知らせします。このときオープニング画面になります。



- バッテリーが消耗しているときは、起動音のあと、しばらくしてからローバッテリー警告をします。

レーダーアラーム機能について

本機は、Wアラーム方式と接近テンポアップシステムの採用により、取締りレーダー波の存在をより確実に伝えていきます。

Wアラーム方式

音(アラーム/ボイス)と **[EL]** のダブルで警報します。

接近テンポアップシステム

各警報は、取締りレーダー波発信源への接近(電波の強弱)に合わせて変化します。

取締りレーダー波発信源との距離	
電子音アラーム	断続音から連続音に変化します。
[EL]	受信レベルが変化します。

- ボイスはテンポアップしません。
- レーダー波の受信が約30秒以上続くと、警報音が小さくなります。(オートクワイアット機能)
- **[EL]** 表示の内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。



レーダー波3識別(iDSP)について

本機はiDSP/統合的デジタル信号処理技術(integrated Digital Signal Processing Technology)*により、ステルス型取締り機の「一瞬で強い電波」に対しては、ただ単に警報するだけでなく、通常波と区別して「EL」とボイスのダブルでお知らせします。さらに、インテリジェントキャンセル(● 42ページ)により、取締りレーダー波かどうかを識別し、誤警報を抑えます。【レーダー波3識別】(【ステルス識別】特許第3326363号・【インテリジェントキャンセル】特許第3902553号)

- iDSPはステルス型の取締り機に対して完全対応というわけではありません。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
- ※本機はフリップチップアンテナ【特許第3229564号】を採用しています。
- レーダー波3識別の警報画面は待受画面(● 14ページ)の設定で「オール」、「時計」、「速度」、「方位」、「衛星数・時計」、「OFF」のいずれかに設定している場合は、自動的に「イラストスタイル」の警報画面に選択され、「ワードスタイル1」、「ワードスタイル2」のいずれかに設定している場合は、自動的に「ワードスタイル」の警報画面に選択されます。

1 ステルス波



イラストスタイルの警報画面



ワードスタイルの警報画面

2 通常レーダー波



イラストスタイルの警報画面

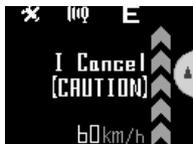


ワードスタイルの警報画面

3 キャンセル告知



イラストスタイルの警報画面



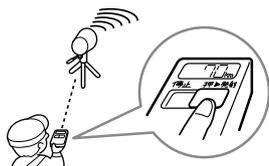
ワードスタイルの警報画面

ボイス識別

ステルス型取締り機について

他の取締り機と同じ電波を使用していますが、事前に探知(受信)されないようにするため、待機中は電波を放射せず、必要なときに短時間強い電波を放射して速度の測定ができる狙い撃ち方式の取締り機です。

- ステルス型取締り機は、計測する瞬間だけ電波を放射するため、受信できなかつたり、警報が間に合わない場合があります。また、取締りには電波を使用しない光電管式などもありますので、先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
- 通常の電波を受信した場合でも、周囲の状況などにより、ステルス波の識別警報することがあります。
- ステルス型取締り機の電波を受信するとボイスでステルス波の識別警報します。



<ステルス波を受信したとき>

- 「EL」とボイスのダブルでお知らせします。

受信	ピロピロ… (約2秒間) 「ステルスです ステルスです」	
	「ステルスです」と警報したあとは、通常の警報音(アラーム/ボイス)の警報になります。	

- 「EL」表示の内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。



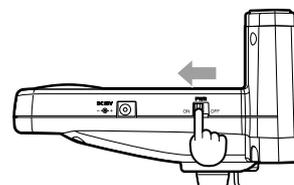
GPS測位機能について

GPS(Global Positioning System)とは、衛星軌道上の24個の人工衛星から発信される電波により、緯度・経度を測定するシステムです。カーナビでお馴染みのこのシステムを利用して、取締りレーダー波を放射しないループコイル式のオービス、そしてLHシステムも、「EL」とボイスのダブルで警報します。

また、固定設置式のオービスやNシステム、そして、過去の取締りや検問などがよく行われたゾーンなど、12種類のターゲットを識別してELとボイスまたは電子音のダブルで警報します。【GPS12識別】

1 GPS測位機能を使う

電源スイッチを「ON」にすると、GPS測位機能も「ON」になります。(GPS測位機能のみ「OFF」にすることはできません)



サーチが終わり、測位すると、「ポーン、測位しました」とお知らせし、シガープラグコード接続時は測位のアイコンが表示されます。

TVによるGPS測位障害について

車載TVなどをUHF56チャンネルに設定していると、GPS測位できない場合があります。これは、UHF56チャンネルの受信周波数が障害電波となり、GPS受信に悪影響を与えるためです。ご注意ください。

通常、GPSを測位するまでに、約10秒から約3分かかりますが、購入後の初めての測位や、ビル谷間など、視界の悪い場所では、GPSの電波を受信しにくく、測位に20分以上時間がかかる場合があります。このようなときは、障害物や遮へい物のない視界の良い場所へ移動し、車を停車して行ってください。

- GPSの電波を受信できない場合、測位表示のアイコンが消えますが、再び測位すると表示します。
- オートパワーOFF機能(● 9ページ)により、振動のない状態が約3分間以上続くと、自動的に電源が切れますので、測位するまでの間は、3分以内に振動を与えて電源が切れないようにしてください。
- 一度、GPSを測位すると、専用ニッケル水素電池により、バックアップされ、次回に電源を投入した際は、GPSの測位が早くなります。本機を使用するときは、必ず、専用ニッケル水素電池を装着してください。



内蔵メモリーに登録されているGPSデータのポイントに近づくと、オービスなどのターゲットを12種類に識別し、[EL]による文字表示と同時に音声でお知らせします。

- GPS12 識別の警報画面は待受画面(▶ 14ページ)の設定で「オール」、「時計」、「速度」、「方位」、「衛星数・時計」、「OFF」のいずれかに設定している場合は、自動的に「イラストスタイル」の警報画面に選択され、「ワードスタイル1」、「ワードスタイル2」のいずれかに設定している場合は、自動的に「ワードスタイル」の警報画面に選択されます。

ターゲット	イラストスタイルの警報画面	ワードスタイルの警報画面	警報語句
① ループコイル			「ブーン 500m先 ループコイルです」
② LHシステム			「ブーン 500m先 LHシステムです」
③ 新Hシステム			「ブーン 500m先 Hシステムです」
④ レーダー式オービス			「ブーン 500m先 レーダーです」
⑤ トンネル出口 ターゲット			「ブーン トンネルの出口付近 高速道ループコイルです」
⑥ マイエリア			「ブーン 500m先 マイエリアです」

ターゲット	イラストスタイルの警報画面	ワードスタイルの警報画面	警報語句
⑦ Nシステム			「ピポパブーン すぐ先 Nシステムです」
⑧ 交通監視システム			「ピポパブーン すぐ先 Nシステムです」 ・⑦Nシステムと同じ音声案内になります。
⑨ 取締エリア			「ブーン 取締エリアです」
⑩ 検問エリア			「ブーン 検問エリアです」
⑪ 取締・検問圏外			「ブーン 取締エリア外です」 「ブーン 検問エリア外です」
⑫ 駐禁監視エリア (最重点地域)			「ブーン この付近 駐禁最重点エリアです」

• [EL] 表示の内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。

●ターゲット・カウントダウン表示 [EL]

ターゲット手前約1km警報からターゲット直前までの、距離をカウントダウン表示します。

- GPS測位の状況などにより、距離に誤差が生じる場合がありますので、目安としてください。

●オービス3段階警報 [EL]

①～④のオービスの手前約1km/500m/通過時(シガープラグコード接続時)の最大3段階で警報します。

約1kmの警報ポイントで警報できなかったときは、『この先』とお知らせし、約500mの警報ポイントで警報できなかったときは、『すぐ先』とボイスでお知らせします。

- [EL] とボイスの距離が合わない場合があります。

●左右方向識別ボイス [EL]

GPS12識別警報は、ターゲットが進行方向に対して、右手または左手方向に約25°以上のとき、その方向を [EL] とボイスのダブルで警報します。

- 『右方向』、『左方向』のボイスは、告知時点でのターゲットの方向であり、右車線、左車線を示すわけではありません。
- ターゲットの反対方向に対しては警報されません。

●高速道識別告知 [EL]

ターゲットが高速道に設置されている場合、[EL] とボイスのダブルで告知します。

●トンネル出口警報 [EL]

トンネルの中ではGPSの電波を受信できないため、出口付近に設置されているオービスは警報できませんでしたが、トンネルの入口手前約500mと直前の2カ所(※)で、出口付近のオービスなどを [EL] とボイスのダブルで警報します。

- GPS測位または地理的な状況によっては、1回のみの警報になります。

●ターゲット通過告知 [EL]

シガープラグコード接続時は、オービスの撮影ポイント(※)やマイエリアの通過を [EL] とボイスのダブルで告知します。…『ポーン通過します』

• 実際のオービスの直下ではなく、その手前の撮影想定ポイントの通過をお知らせするようにしていますので、通過前に告知される場合があります。

- GPSの測位の状況などにより、告知が遅れる場合があります。

機能／特徴

1. 携帯電話およびパソコンで利用

- 通信料は有料です。お客様の負担となります。
- インターネットを利用できる環境であること。
- 一部の携帯電話では、地図データを表示できない場合があります。

2. 地図検索機能が豊富

- 緯度／経度ダイレクト入力検索
度／分／秒を区別せず、連続して入力できます。
- 郵便番号検索
- 住所検索

3. 地図表示で周辺の駐車場を一覧表示

- 駐車場非表示ボタン付。

4. 「ここにいます!!」メール

- 自分の現在位置(地図)をメールで送信できます。

5. 周辺施設検索

- (株)昭文社提供のMAPPLEデータから、欲しい情報だけを閲覧できます。
- 周辺範囲と大分類より表示される施設情報から、目的の施設を選択すると、地図上に目的のマークが表示されます。

6. 季節情報(パソコンのみ対応)

- 年間を通じて季節にあわせた特集を企画し、それぞれのシーズン前に新鮮な情報を提供します。

操作方法

携帯電話専用サイト

http://www.yupiteru-itymap.com/i/



地図検索画面

YUPITERU

国 地図表示したい場所の緯度と経度を入力してください。

緯度

経度

(入力例) 139° 5' 19" の場合 1390519と入力してください。

〒郵便番号検索

(入力例) 106-0030の場合 1060030と入力してください。

〒住所検索

北海道

検索したい郵便番号を選択してください。

〒メールで位置情報を受信した場合は、その内容をコピーしたのボックスにペースト貼り付けしてください。

©2006 YUPITERU CO., LTD

【緯度・経度について】
 レーダー探知機に緯度・経度を表示させることができます。
 必ず、車を止めてから操作してください。
 ●本体のテスト&ミュートボタンを押す。
 ・本体表示部に緯度(北緯)・経度(東経)が約1分間表示されます。
 ・表示中は、移動しても緯度・経度表示は変わりません。
 ・GPS非測位の場合は、緯度・経度表示できません。
 ・通常画面に戻るときは、もう一度テスト&ミュートボタンを押します。

表示/編集画面

YUPITERU

緯度 35° 38' 13"
 経度 139° 45' 8"

東京都中央区銀座4丁目付近です。

1 ... 現在位置
 2 ~ 駐車場マーク(数字は近い順)

500[m]
 標高: 昭文社

〒ここにあります!!メール

件名: ここにあります!!メール

コメント:

送信先:

送信元: ity@yupiteru.co.jp
 ※メールは上記メールアドレスで送信されます。

周辺地図表示画面
【駐車場表示】
 デフォルトで周辺の駐車場マークが現在位置の近い順で表示。

このボタンを押すごとに、駐車場マークが表示/非表示します。

ここにあります!!メール画面

送信先の入力方法は、手入力以外に携帯電話の機能やメニューを使って電話帳に登録してあるメールアドレスを貼り付けることができます。

(株)昭文社提供地図配信サービスにより送信先にメールで地図配信URLが送信されます。相手方は受信メールのURLをクリックすると地図が配信されます。

周辺施設検索

e燃費
 最寄りのガソリンスタンドの価格を検索する

ぐるなび
 グルメ情報を検索する

⇒駅・インターチェンジ
 ⇒レストラン施設
 ⇒公共施設
 ⇒学校施設
 ⇒観光(見る)
 ⇒ショー(遊ぶ)
 ⇒グルメ(食べる)
 ⇒ショッピング
 ⇒ホテル(泊まる)
 ⇒温泉
 ⇒イベント

数字キーで画面スクロールが出来ます。(例)地図を右に移動したい場合数字キーの6を押す。

1 2 3
 < 4 6 >
 7 8 9
 * 0 *

500m

©2006 YUPITERU CO., LTD

他社コンテンツリンク

- ・e燃費
最寄りのガソリンスタンドの価格を検索できます。
- ・ぐるなび
現在地周辺のグルメ情報を検索できます。

周辺施設検索画面

YUPITERU

緯度 35° 38' 13"
 経度 139° 45' 0"

東京都港区芝浦4丁目を中心1km圏内

ホテル(6件)

→ホテル(2)

1km

©2006 YUPITERU CO., LTD

地図画面のスクロール操作画面

YUPITERU

緯度 35° 38' 13"
 経度 139° 45' 8"

東京都港区芝浦4丁目を中心1km圏内

ホテル(2)

⇒ホテルJALシティ田町・東区 (183m)
 ⇒東京都港区芝浦3-16-18
 ⇒JALシティ田町 (803m)
 ⇒東京都港区芝浦3-14-21

1km

©2006 YUPITERU CO., LTD

使いかた / GPS 編

使いかた / GPS 編

操作方法

PC専用サイト

<http://www.yupiteru-itymap.com/pc/>

表示画面

The screenshot shows the YUPITERU website interface. At the top, there's a search bar with fields for latitude and longitude, and a '表示' (Display) button. Below the search bar is a map of a city area with various landmarks and buildings. To the right of the map is a sidebar with several search and information panels. At the bottom left, there are seasonal information panels for winter, skiing, and New Year's.

● **緯度経度入力検索**
 地図表示したい場所の緯度と経度を入力して **表示** ボタンをクリックします。
 (入力例) 139°5'19.2"の場合 1390519.2と入力する。

● **住所/郵便番号検索**

● **駐車場表示**
 周辺の駐車場マークを表示/非表示できます。

● **他社コンテンツリンク**
 ● e燃費
 最寄りのガソリンスタンドの価格を検索できます。
 ● ぐるなび
 現在地周辺のグルメ情報を検索できます。

● **ユピテル新製品紹介パネル**
 クリックすると、ユピテルホームページの製品専用コーナーに移ります。

● **「ここにいます!!」mail**
 表示地図を送り先の携帯電話やパソコンにメールで送ることができます。

● **季節特集**
 年間を通じて季節にあわせた特集を企画し、それぞれのシーズン前に新鮮な情報を提供します。

■ **周辺施設検索**
 1. 周辺範囲(1km/3km/5km)を選択して検索項目をクリックします。
 2. 検索施設を選択すると施設のマークが表示されます。
 <施設内容>
 ● 駅・インターチェンジ
 ● レジャー施設
 寺社/スタジアム/競馬場等
 ● 公共施設
 官公署等
 ● 学校
 ● 病院
 ● 銀行
 ● 観光(見る)
 文化施設/史跡等
 ● レジャー(遊ぶ)
 アミューズメント/遊園地/キャンプ場等
 ● グルメ(食べる)
 レストラン/食堂/ラーメン屋/ノバ屋等
 ● ホテル(泊まる)
 ホテル/旅館/民宿等
 ● 温泉
 日帰り入浴温泉
 ● イベント
 カーニバル/祭り/催し物会場等

<特集内容>
 ● 春……花見名所
 ● 夏……海水浴/キャンプ場/花火大会
 ● 秋……紅葉名所/秋の味覚祭り
 ● 冬……イルミネーション/初詣/スキー場

使いかた / GPS 編

使いかた / GPS 編



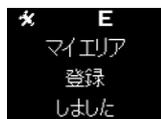
移動オービスがよく出没する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどを登録することができます。

- 登録数は30カ所まで可能で、30カ所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の最も古いエリアを削除し新しいエリアを登録します。

●マイエリア登録をする

登録したい地点でエリアボタンを押します。

「ポーン マイエリアをセットしました」とお知らせします。



(この表示をしない場合があります。)

マイエリア登録したエリアに近づくと…

手前約1km/500m/通過中(シガープラグコード接続時)の3段階で警告します。

- 「ポーン ○○先 マイエリアです」

●すでにマイエリア登録されていたエリアのとき…

「ポーン マイエリアにセットされています」とお知らせします。



●登録したマイエリアを解除(個別消去)するとき…

マイエリア登録されているエリアで、エリアボタンを長押し(約1秒)すると、「ポーン マイエリアを解除しました」とお知らせします。



すべてのマイエリアを解除(消去)したい場合は、「マイエリア全消去」(47ページ)をご覧ください。

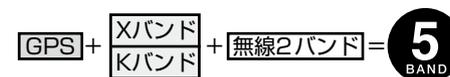
●GPSを受信できず、マイエリア登録できなかったとき…

「ポーン GPSをサーチ中です」とお知らせしたあとに、「ポーン GPSを受信できません」とお知らせします。



- 「EL」表示の内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。

取締りレーダー波のX・KツインバンドとGPSの3バンドの他に、無線2バンド受信をプラスし、業界最多の5バンド受信ができます。



1. 取締無線・カーロケ無線受信機能について

安心して、安全に運転していただくために、無線2バンド受信機能を搭載しました。

これらの無線を受信すると、「EL」とボイスのダブルでお知らせします。【無線2バンド識別】

- 無線2バンド識別、ベスト・パートナー2識別(28ページ)の警報画面は待受画面(14ページ)の設定で「オール」、「時計」、「速度」、「方位」、「衛星数・時計」、「OFF」のいずれかに設定している場合は、自動的に「イラストスタイル」の警報画面に選択され、「ワードスタイル1」、「ワードスタイル2」のいずれかに設定している場合は、自動的に「ワードスタイル」の警報画面に選択されます。

<各種無線を受信すると…>

受信バンド	イラストスタイルの警報画面	ワードスタイルの警報画面	警報語句
①取締無線			「ピローン ピローン 取締り無線です」
②カーロケ無線			「ピローン ピローン カーロケ遠方受信です」 「ピローン ピローン カーロケ近接受信です」 「ピローン ピローン カーロケ圏外です」

- 「EL」表示の内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。
- カーオーディオやカーナビ、その他、カーエアコン、ワイパー、電動ミラーなどのモーターノイズにより、反応する場合があります。あらかじめご了承ください。

カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信可能な地域であっても、今後、新システムへの移行により、受信できなくなりますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、カーロケ無線の警報や、ベストパートナー2識別機能(28ページ)は、働きません。

2. ベスト・パートナー2識別 [特許出願中]

カーロケ無線(407.7MHz帯の電波)を受信したとき、その発信元の遠近を自動識別し、さらに発信元が圏外になったときと思われる場合も [EL] とボイスのダブルでお知らせします。[圏外通知][特許第3780262号]

- ベスト・パートナー2識別は、カーロケ無線が受信可能な一部地域のみ働きます。

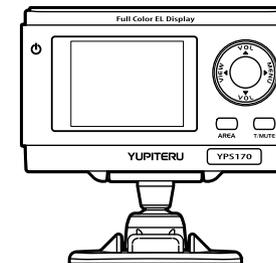
識別項目	イラストスタイルの 警告画面	ワードスタイルの 警告画面	警告語句
<p>① カーロケ遠近識別</p> <p>緊急車輛などが遠方のときや近接している可能性が高いとき</p>	 	 	<p>④</p> <p>『ピロローン ピロローン カーロケ遠方受信です』 『ピロローン ピロローン カーロケ近接受信です』</p>
<p>② カーロケ圏内・圏外識別</p> <p>カーロケ受信の発信元が、まだ近くにいる場合や遠ざかった可能性が高いとき</p>	 	 	<p>④</p> <p>『ピロローン ピロローン カーロケ圏外です』</p> <ul style="list-style-type: none"> • カーロケ圏内画面での警報はありません。

- [EL] 表示の内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。
- 警報によるアドバイスがあっても、実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。

各種設定のしかた



各種設定は、[EL] を見ながら、本体ボタン操作で行います。



例1>> レーダー感度を「ASS」から「E」に設定変更するには・・・

●設定項目の詳細は「無線警報の設定項目について」(← 38~43ページ)をご覧ください。

1 「無線警報設定」にする

▶メニューボタンを1回押します。



無線警報設定	
レーダー感度	ASS
AAC速度	30Hz
警報音	77-μ
待機灯	on
UHF警報	on

- 選択項目が反転表示されます。

2 「レーダー感度」を選択する

◀ボタンを1回押して「レーダー感度」を選択します。



無線警報設定	
レーダー感度	ASS
AAC速度	30Hz
警報音	77-μ
待機灯	on
UHF警報	on

3 「E」の項目を決定する

▶メニューボタンを2回押して「E」を選択し、▶ビューボタンを押します。



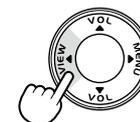
無線警報設定	
レーダー感度	E
AAC速度	30Hz
警報音	77-μ
待機灯	on
UHF警報	on



無線警報設定	
レーダー感度	E
AAC速度	30Hz
警報音	77-μ
待機灯	on
UHF警報	on

4 「通常画面」に戻る

◀ビューボタンを1回押します。



例2≫ マイエリアを「ON」から「OFF」に設定変更するには・・・

● 設定項目の詳細は「GPS 警報の設定項目について」(☞ 44～45 ページ)をご覧ください。

1 「GPS 警報設定」にする

▶メニューボタンを2回押します。



● 選択項目が反転表示されます。

4 「通常画面」に戻る

◀ビューボタンを1回押します。



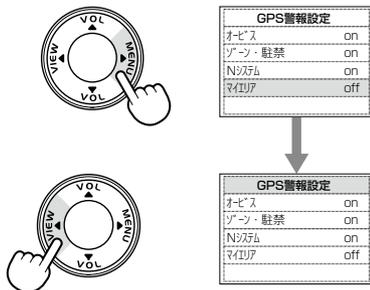
2 「マイエリア」を選択する

▼ボタンを4回押して「マイエリア」を選択します。



3 「off」の項目を決定する

▶メニューボタンを1回押して「off」を選択し、◀ビューボタンを押します。



例3≫ 文字色を「ホワイト」から「イエロー」に設定変更するには・・・

● 設定項目の詳細は「画面設定・設定の項目について」(☞ 46 ページ)をご覧ください。

1 「画面設定」にする

▶メニューボタンを3回押します。



● 選択項目が反転表示されます。

※ 色の文字は、実際には表示されません。

4 「通常画面」に戻る

◀ビューボタンを1回押します。



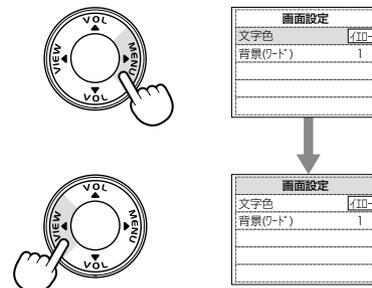
2 「文字色」を選択する

▼ボタンを1回押して「文字色」を選択します。



3 「イエロー」の項目を決定する

▶メニューボタンを1回押して「イエロー」を選択し、◀ビューボタンを押します。



例4>> 設定を工場出荷時(初期化)するには・・・

● 設定項目の詳細は「画面設定・設定の項目について」(47ページ)をご覧ください。

1 「設定」にする

▶メニューボタンを4回押します。



● 選択項目が反転表示されます。

2 「設定」を選択する

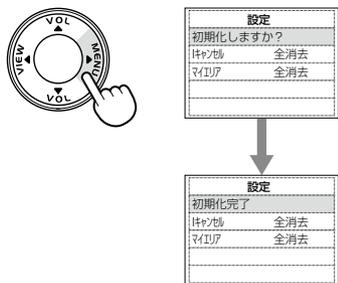
▼ボタンを1回押して「設定」を選択します。



3 設定の「初期化」を決定する

▶メニューボタンを2回押します。

※メニューボタンを1回押すと、画面に「初期化しますか?」と表示されますので、初期化を決定する際は、もう一度、メニューボタンを押してください。



初期化を中止する場合は、ビューボタンを3回押すと、通常画面に戻ります。

● 数秒後、通常画面に戻ります。

メニュー内容の初期値一覧表

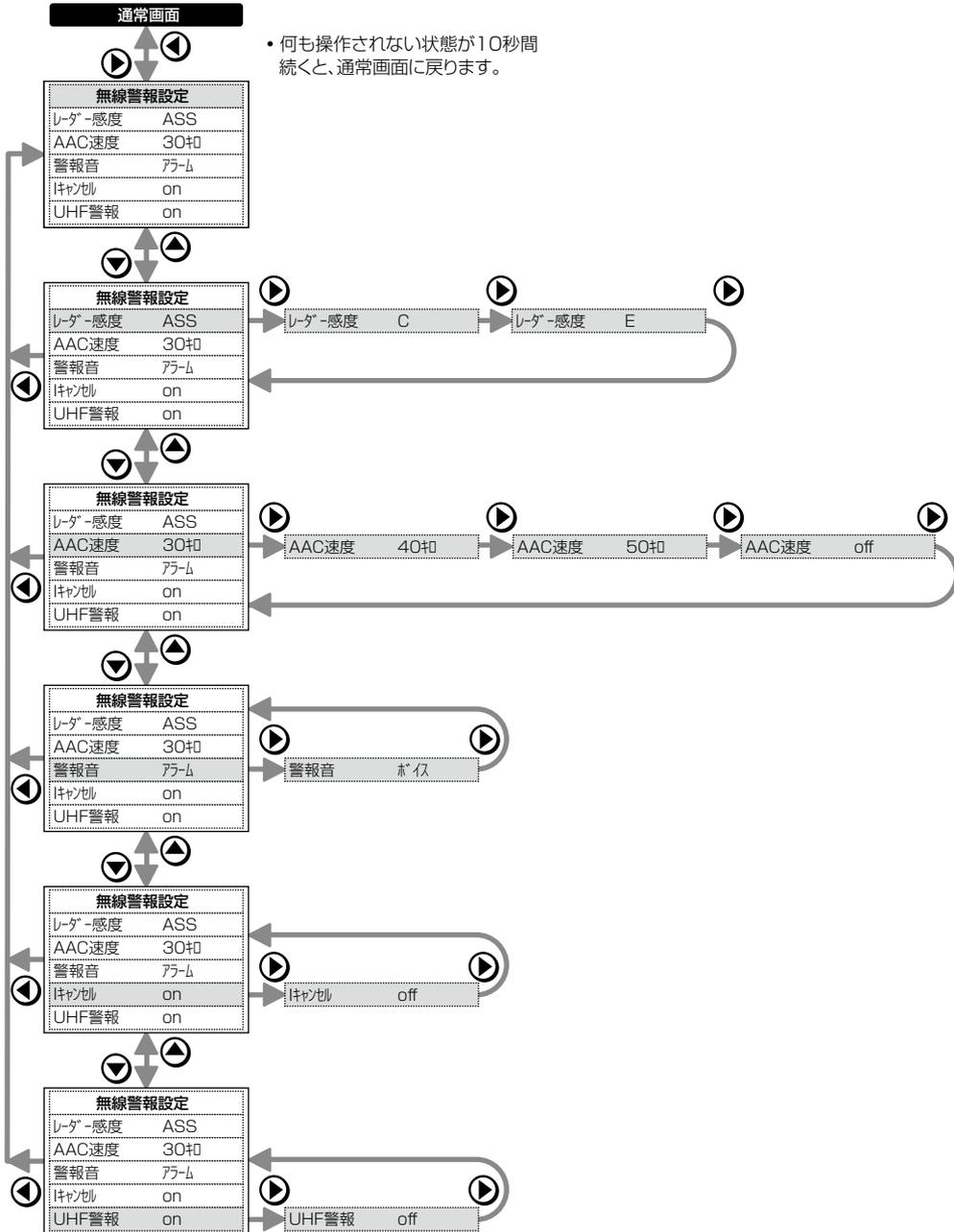
設定項目		選択項目			
無線警報設定	レーダー感度	ASS		C	E
	AAC速度	30キロ	40キロ	50キロ	OFF
	警報音	アラーム			ボイス
	Iキャンセル	ON			OFF
GPS警報設定	UHF警報	ON			OFF
	オービス	ON			OFF
	ゾーン・駐禁	ON			OFF
	Nシステム	ON			OFF
画面設定	マイエリア	ON			OFF
	文字色	ホワイト	イエロー	ブルー	スカイブルー
設定	背景(ワード)	1	2	3	OFF
	設定	初期化			
	Iキャンセル	全消去			
	マイエリア	全消去			

■ : 工場出荷時

設定メニューのフローチャート

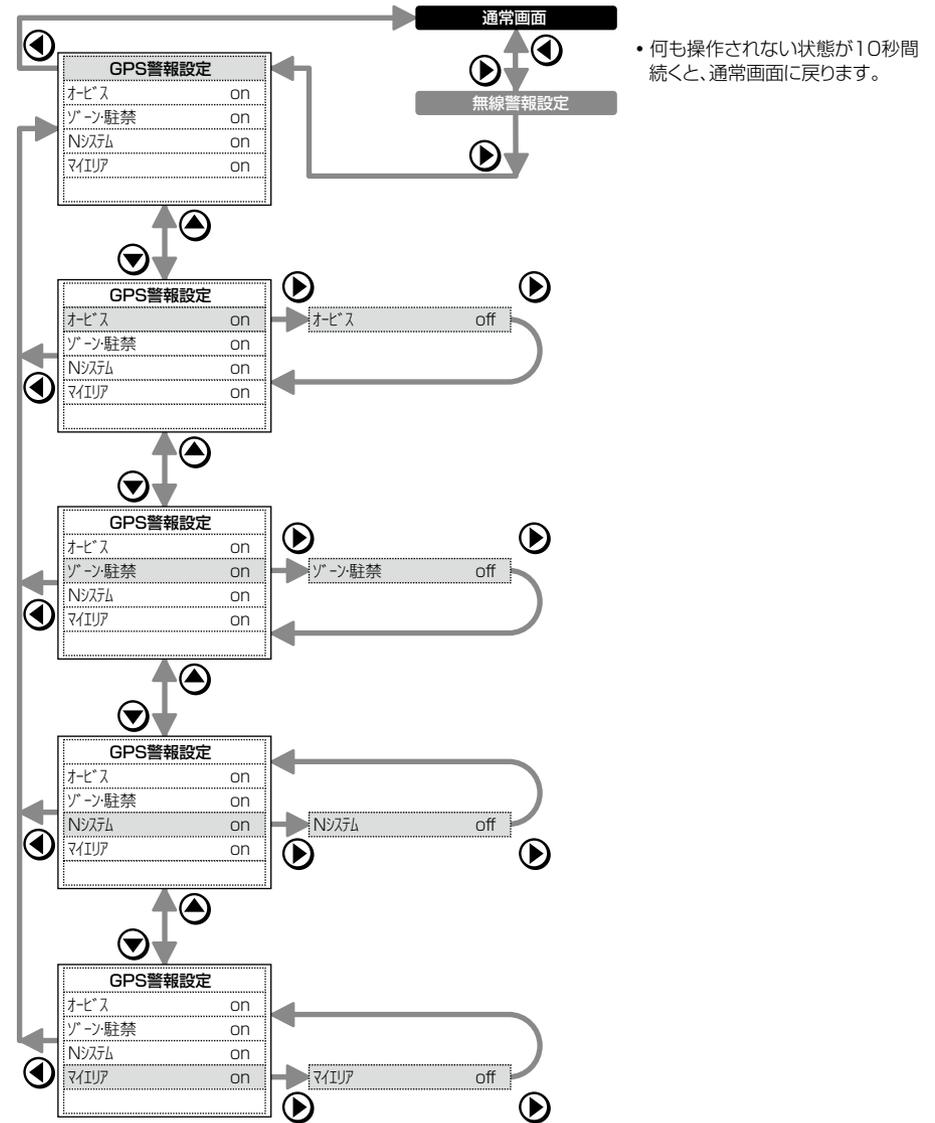
設定メニューのフローチャートにそって各項目の設定変更の操作ができます。

無線警報設定



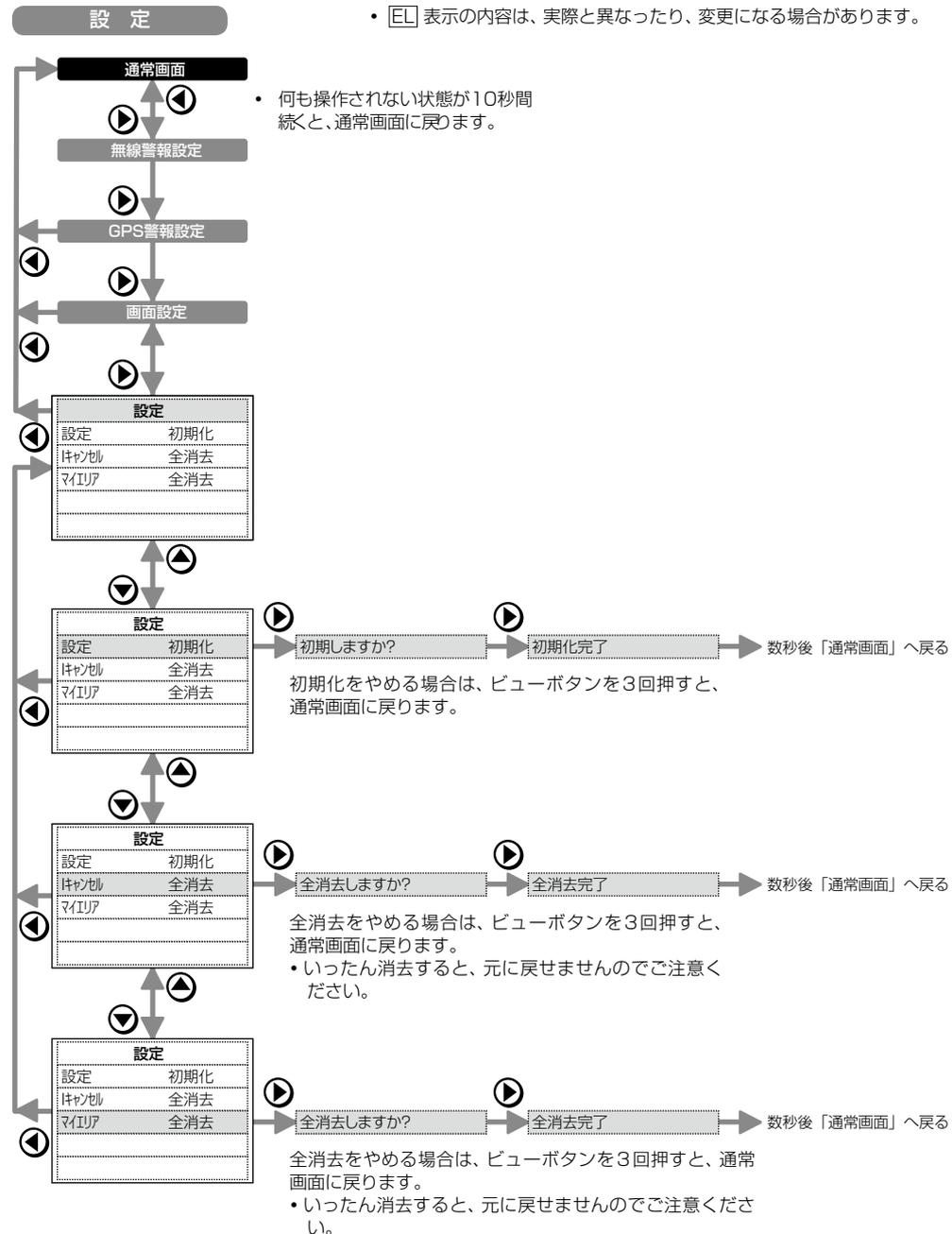
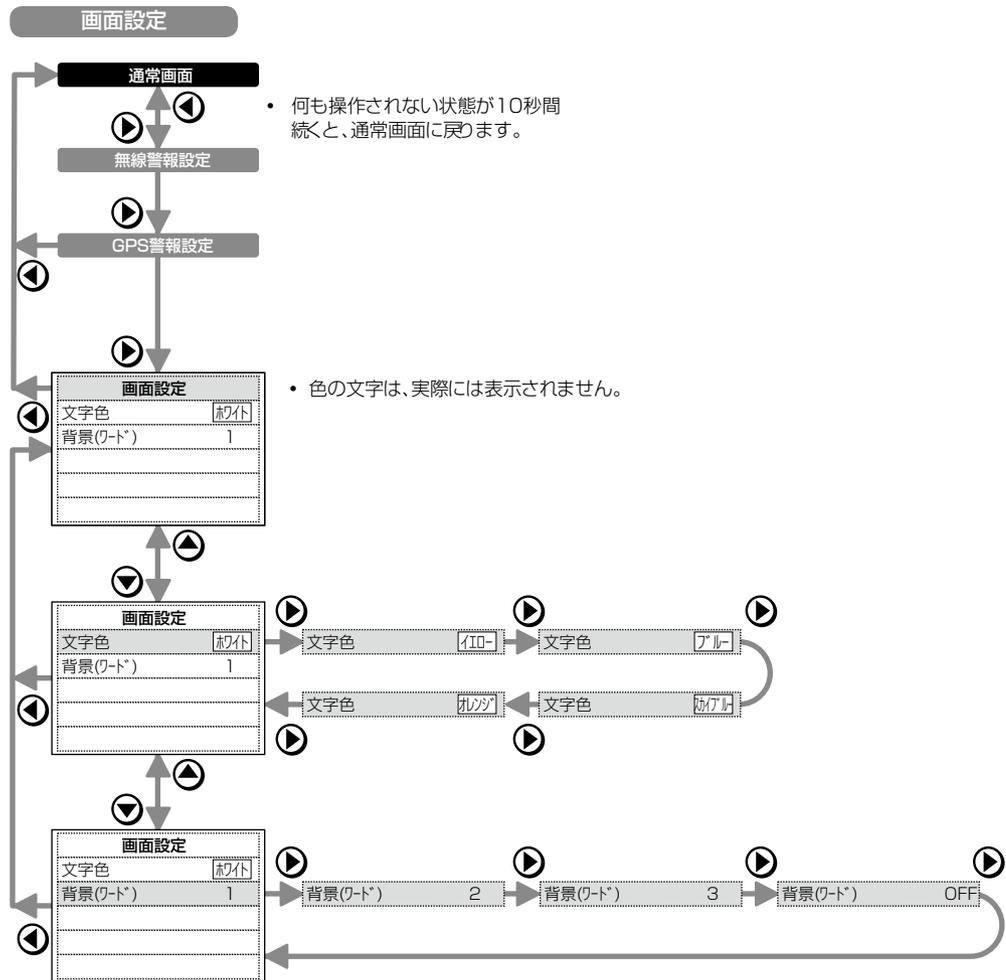
GPS警報設定

• [E] 表示の内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。



設定メニューのフローチャート

設定メニューのフローチャートにそって各項目の設定変更の操作ができます。



• [E] 表示の内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。

●詳しい操作方法は「各種設定のしかた」(● 29～32 ページ)、「設定メニューのフローチャート」(● 34～37 ページ)をご覧ください。

- 通常画面
- 設定画面
- 無線警報設定
- レーダー感度

▶ MENU(メニュー)ボタンを押す。

- ASS
- C(シティ)
- E(ハイウェイ)

〈レーダー感度〉

レーダー波の受信感度モードが選択できます。

選択項目	アイコン表示	受信感度モード	
ASS	CSE (車速により変化)	ASS/ 最適感度選択モード	自動選択
C(シティ)	C	シティモード	固定
E(ハイウェイ)	E	ハイウェイモード /エクストラ感度	

受信感度モードについて

受信感度が高いほど、遠くの電波を受信できますが、取締りレーダー波と同じ他の電波も受信してしまいます。

走行環境や条件にあわせて、受信感度モードをお選びください。

また、受信感度が高いほど、新Hシステムなどの受信には有効となります。

受信感度モード		走行環境や条件
高い ↑	ハイウェイモード(エクストラ感度)	郊外や高速道路
低い	シティモード	市街地

ASS/ 最適感度選択

GPSの速度検出機能により、走行速度に合わせて、最適な受信感度を自動的に選択します。

- GPS測位されない状態では、走行速度に関係なくE(エクストラ感度)に固定されます。

AAC速度(● 40 ページ)で「30 キロ」(時速30km)に設定されている場合

走行速度	受信感度	
30km～	C(シティモード)	
40km～	ハイウェイモード	S(スーパー感度)
60km～		E(エクストラ感度)

AAC速度(● 40 ページ)で「40 キロ」(時速40km)に設定されている場合

走行速度	受信感度	
40km～	ハイウェイモード	S(スーパー感度)
60km～		E(エクストラ感度)

AAC速度(● 40 ページ)で「50 キロ」(時速50km)に設定されている場合

走行速度	受信感度	
50km～	ハイウェイモード	S(スーパー感度)
60km～		E(エクストラ感度)

AAC速度(● 40 ページ)で「OFF」に設定されている場合

走行速度	受信感度	
0km～	C(シティモード)	
40km～	ハイウェイモード	S(スーパー感度)
60km～		E(エクストラ感度)

- AAC速度
- 30キロ
 - 40キロ
 - 50キロ
 - OFF

＜AAC速度＞

AAC/不要警報カット

GPSの速度検出機能により、停車中や低速時のレーダー警報をカットします。

●走行速度が時速30km未満の場合は…

取締りレーダー波を受信しても、警報をカットしますので、停車中や低速走行中に自動ドアなどの電波を受信しても、誤警報することはありません。基準速度の30kmは、40kmまたは50kmへ変更できます。

- ・GPSが測位されていない場合や、AAC速度が「OFF」の場合は、AAC不要警報カットは動きません。

ASS/最適感度選択と、AAC/不要警報カットの設定で下記の組み合わせができます。

●レーダー感度を「ASS」、AAC速度を「30キロ」(時速30km)に設定した場合

車速	30km	40km	60km
車の状態	停車	走行中	走行中
受信感度モード表示 (アイコン表示)	●	C	S
警報状態	警報しない	警報する	
受信感度モード	シティモード	ハイウェイモード	
		スーパー感度	エクストラ感度

- ・レーダー感度を「ASS」に設定していない状態で、時速30km以上を走行した場合は、レーダー感度(● 29、38ページ)で設定した値(C・Eのいずれか)で固定されています。

●レーダー感度を「ASS」、AAC速度を「40キロ」(時速40km)に設定した場合

車速	30km	40km	60km
車の状態	停車	走行中	走行中
受信感度モード表示 (アイコン表示)	●	S	E
警報状態	警報しない	警報する	
受信感度モード		ハイウェイモード	
		スーパー感度	エクストラ感度

- ・レーダー感度を「ASS」に設定していない状態で、時速40km以上を走行した場合は、レーダー感度(● 29、38ページ)で設定した値(C・Eのいずれか)で固定されています。

●レーダー感度を「ASS」、AAC速度を「50キロ」(時速50km)に設定した場合

車速	30km	40km	50km	60km
車の状態	停車	走行中	走行中	走行中
受信感度モード表示 (アイコン表示)	●		S	E
警報状態	警報しない		警報する	
受信感度モード			ハイウェイモード	
			スーパー感度	エクストラ感度

- ・レーダー感度を「ASS」に設定していない状態で、時速50km以上を走行した場合は、レーダー感度(● 29、38ページ)で設定した値(C・Eのいずれか)で固定されています。

●レーダー感度を「ASS」、AAC速度を「OFF」に設定した場合

車速	30km	40km	60km
車の状態	停車	走行中	走行中
受信感度モード表示 (アイコン表示)	C	S	E
警報状態	警報する		
受信感度モード	シティモード	ハイウェイモード	
		スーパー感度	エクストラ感度

- ・レーダー感度が「ASS」に設定していない状態の場合は、ASS/最適感度選択とAAC不要警報カットが作動しません。

- 警報音
- ボイス
 - アラーム

＜警報音＞

レーダーアラーム機能(● 15ページ)の警報音を「アラーム」、「ボイス」のいずれかに選択できます。

選択項目	モード	警報のしかた
アラーム	電子音	アラーム音「ピッピッピッ…」という電子音で警報します
ボイス	ボイスアラーム	「ピンポーン」のあとに、「スピード注意」とボイスで警報します。

Iキャンセル

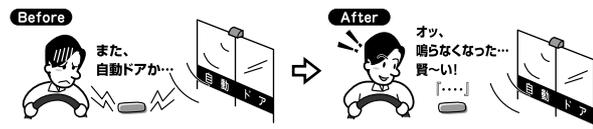
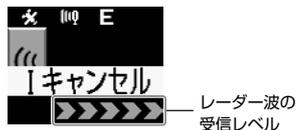
ON
OFF

〈インテリジェントキャンセル〉[特許 第3902553号]

本設定を「ON」にすると、自動ドアなどで誤警報する場所を通過した際、GPSの位置情報を自動で登録し、2回目以降通過時にレーダー波を受信した場合、レーダー警報をキャンセルします。
登録数は100カ所まで登録され、それを超えると通過履歴の最も古いものを削除し、新しいものを登録します。

インテリジェントキャンセルのしくみ

- ① 取締りレーダー波と同じ電波を受信すると警報。【1回目】
- ② 取締りレーダー波かどうかを識別。
- ③ 誤警報と思われる場合、「誤警報エリア」として自動登録。
- ④ 同じ地点で電波を受信しても警報をキャンセル。【2回目以降】



- GPS測位していないときや誤警報エリアの状況によっては、誤警報がキャンセルされない場合があります。
- 「Iキャンセル」を「OFF」に設定すると、インテリジェントキャンセル機能を停止させることができます。
- 自動登録したエリアは本設定や電源を「OFF」にしても記憶されています。
- 登録されたエリアをすべて消去したい場合は、(● 47ページ)の「Iキャンセル全消去」をご覧ください。

UHF警報

ON
OFF

〈UHF警報〉

取締無線/カーロケ無線に対する警報 (● 27ページ) ON/OFFができます。

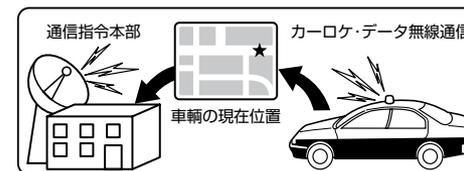
取締無線とは？

スピード違反の取締りや、シートベルト着用義務違反の取締り現場では、350.1MHzの電波を用いた無線で連絡が行われることがあります。350.1MHz取締無線受信機能は、このような取締りに威力を発揮しません。

- 取締り現場での連絡方法には350.1MHzの電波を用いた無線の他に、有線方式などもあり、受信自体できない場合もあります。

カーロケ無線とは？

カーロケターシステムとは、「無線自動車動態表示システム」のことで、通信指令本部が移動局(パトカー等)の現在位置をリアルタイムで地図画面上に表示し、把握するシステムです。



カーロケターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信可能な地域であっても、今後、新システムへの移行により、受信できなくなりますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、カーロケ無線の警報や、ベストパートナー2識別機能(● 28ページ)は、働きません。

GPS 警報の設定項目について

●詳しい操作方法は「各種設定のしかた」(● 29～32 ページ)、「設定メニューのフローチャート」(● 34～37 ページ)をご覧ください。



▶ MENU(メニュー)ボタンを2回押す。

〈オービス〉

ループコイル/LHシステム/新Hシステム/レーダー式オービスに対する警報(オービス3段階警報 ● 20 ページ)のON/OFFができます。

〈ゾーン・駐禁〉

GPSゾーンに対する警報と駐禁(駐車禁止監視エリア)に対する告知のON/OFFができます。

ゾーンとは？

過去に取締りや検問が行われていた場所(取締りゾーン/検問ゾーン)が登録されていて、そのゾーンの約1km手前に対する警報の他に、ゾーンの中に入ったとき、そしてゾーン圏外になったときの3段階とも [EL] とボイスのダブルで警報します。

- 取締りゾーンや検問ゾーンは、過去のデータに基づき登録されていますが、常に行われているわけではありません。目安としてお考えください。

取締りゾーンの場合	
1km手前…	●「ポーン(右/左方向)1km先(高速道)取締りエリアです」
ゾーンの中に入ったとき…	●「ポーン 取締りエリアです スピード注意 取締りエリアです スピード注意」
ゾーン圏外になったとき…	●「ポーン 取締りエリア外です」

検問ゾーンの場合	
1km手前…	●「ポーン(右/左方向)に1km先(高速道)検問エリアです」
ゾーンの中に入ったとき…	●「ポーン 検問エリアです 検問エリアです」
ゾーン圏外になったとき…	●「ポーン 検問エリア外です」

Nシステム

ON
OFF

駐禁とは？

本機に登録されている違法駐車取締りの活動ガイドラインの最重点地域内に進入すると、「ポーン この付近 駐禁最重点エリアです」とボイスと EL のダブルで告知します。

- 駐禁監視エリア警告があった場合、**ity** MAP 地図閲覧サービス(● 21 ページ)を利用して、最寄りの駐車場を探すことができます。

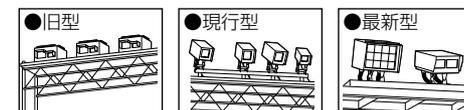
〈Nシステム〉

Nシステム/交通監視システムに対する告知のON/OFFができます。本設定を「ON」にすると、約300m手前から通過直前に、「ピポバポーン(右/左方向) すぐ先(高速道)Nシステムです」とボイスと EL のダブルで告知します。

- 新設のNシステムなどで、未登録の場合は、「Nシステム告知」はされません。
- 「Nシステム告知」された場合でも、実際は稼動していないNシステムもあります。
- 交通監視システムは現在、一般道にのみ設置されています。

Nシステムとは？

「自動車ナンバー読み取り装置」の略称で、その名のとおり走行中の自動車のナンバーを道路上に設置した赤外線カメラにより自動的に読み取り、そのデータを各都道府県の警察本部などに専用線を通して送信する装置で、自動車を利用した犯罪の捜査や盗難車輛の検挙、発見などを効率的に行うことを目的に開発、導入されたものです。



交通監視システムとは？

交通監視システムとは「画像処理式交通流計測システム」などと言われているシステムで、道路上に設置したCCDカメラで撮影した画像を処理し、交通量、速度、車種などを計測するものです。本システムは計測した車速により「速度落とせ」や「速度オーバー」等を掲示板で警告しますが、スピード取締りの実績はありません。

〈マイエリア〉

マイエリアに対する警報のON/OFFができます。

- 登録したマイエリアは本設定や電源を「OFF」にしても記憶されます。詳しくは「マイエリア警告の使いかた」(● 26 ページ)をご参照ください。

マイエリア

ON
OFF

画面設定・設定の項目について

●詳しい操作方法は「各種設定のしかた」(● 29～32ページ)、「設定メニューのフローチャート」(● 34～37ページ)をご覧ください。

通常画面

設定画面

無線警報設定

GPS 警報設定

画面設定

文字色

- ホワイト
- イエロー
- ブルー
- スカイブルー
- オレンジ

▶ MENU(メニュー)ボタンを3回押す。

〈文字色〉

- 枠内の文字の色が変更できます。
- すべての文字色を変更できるわけではありません。

[表示例]



背景(ワード)

- 1
- 2
- 3
- OFF

〈背景(ワード)〉

- ワードスタイル時の待受画面と警報画面の背景を「背景1」～「背景3」、「OFF」(● 8ページ)の中から選択することができます。
- 「OFF」にすると背景画面は表示されません。

通常画面

設定画面

無線警報設定

GPS 警報設定

画面設定

設定

設定

— 初期化

I キャンセル

— 全消去

マイエリア

— 全消去

▶ MENU(メニュー)ボタンを4回押す。

〈設定初期化〉

お買い上げ時の設定状態にリセットします。

〈I キャンセル全消去〉

「インテリジェントキャンセル」を自動登録したエリアをすべて消去することが可能です。

- 「全消去」を選択すると全データが消去されます。
- いったん消去すると、元に戻せませんのでご注意ください。
- 本機に登録されているオービス等のGPSデータが消去されることはありません。

〈マイエリア全消去〉

「マイエリア」の登録データをすべて消去することが可能です。

- 「全消去」を選択すると全データが消去されます。
- いったん消去すると、元に戻せませんのでご注意ください。
- 本機に登録されているオービス等のGPSデータが消去されることはありません。

取締りのミニ知識

本機と、取締りの方法や種類をよくつかんで、上手にご使用ください。制限速度を守り、安全運転を心がけることが大切です。

スピード違反の取締り方法

大きく分けて3つの方法があります。

1. レーダー波を使って算出する方法(レーダー方式)

取締りレーダー波を対象の車に向けて発射し、その反射波の周波数変化(ドップラー効果)で速度を算出します。



※現在、スピード違反の取締りには、この方法が多く採用されています。この方法は、歴史も古く、種類、台数が多いことから、今後も取締りの主流になると思われます。

2. 距離と時間で算出する方法(ループコイル式、LHシステム)

一定区間を通過するのにかかる時間から速度を算出します。測定区間の始めと終わりに設置するセンサーには、赤外線や磁気スイッチなどが使われています。

※この方式は取締りレーダー波を発射しておりませんので、従来のレーダー受信機能では、検知できませんが、GPS測位機能により、警報することができます。

3. 追走して測定する方法(追尾方式)

指針を固定できるスピードメーターを搭載している白バイやパトカーで、対象の車を追走して速度を測ります。

※本機は取締りレーダー波を発射しているものについては後方受信します。

取締りレーダー波について

取締りレーダー波は、発射するときの角度や装置の種類によって性質が異なります。

●定置式

人が測定装置を道路際に設置して行います。取締りレーダー波は、直進性が強いいため、発射角度が浅いほど、探知しやすくなります。



●自動速度取締り機(新Hシステム、レーダー式オービス)

速度の測定と証拠写真の撮影を自動的に行います。



●移動式

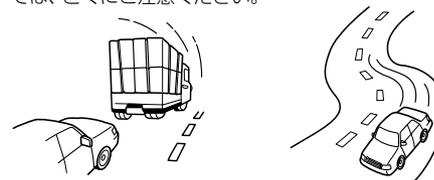
測定装置をパトカーに搭載して、移動しながら測定を行います。

取締りレーダー波を受信しにくい場合

取締りレーダー波の発射方法や周囲の環境、条件などにより、取締りレーダー波を受信しにくいことがあります。

- 前に走行している車(とくに大型車)がある場合や、コーナー、坂道では、電波が遮断され、探知距離が短くなることがあります。スピードの出やすい下り坂では、とくにご注意ください。

- 対象の車が近くに来るまで、取締りレーダー波を発射しない狙い撃ち的な取締りができるステルス型のスピード測定装置があります。



〔前に走行中の車がある場合〕

〔コーナー〕



〔下り坂〕

電波式の自動ドアや、信号機の近くに設置されている車輛通過計測機などは、取締りレーダー波と同じ電波を使用しているため、反応するのは避けられません。『いつも鳴るから』と安心せずに注意してください。

仕様

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

電源電圧	: DC 3.6V (専用ニッケル水素電池1.2V×3) DC 12V (シガープラグ入力充電電圧)
消費電流	: 待機時: 60mA以下 (UHF部 OFF時) 最大: 300mA以下
受信方式	: [GPS部] 16チャンネル/パラレル受信方式 [レーダー部] スイープオシレーター式ダブルスー パーヘテロダイン方式

表示部	: パッシブマトリックス駆動方式 有機ELディスプレイ
受信周波数	: [GPS部] 1.6GHz帯 [レーダー部] Xバンド/Kバンド [UHF部] 350.1 / 407.7MHz帯
動作温度範囲	: -20℃~+85℃ (GPS部: -20℃~+80℃) (UHF部: -10℃~+60℃)
外形寸法	: 85(W)×52(H)×98(D)mm (電池部/突起部除く)
重量	: 175g(電池含む)

故障かな?と思ったら

修理をご依頼になる前に、もう一度次のことをご確認ください。それでも異常や故障と思われるときは、お買い上げの販売店、または弊社営業所・サービス部にご相談ください。

症状	チェック項目
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> 電源スイッチがONになっていますか。 バッテリーが消耗していませんか。シガープラグコードを使って充電してください。 オートパワーOFF機能が働いていませんか。停車や駐車の状態が約3分以上続くと、自動的に電源が切れます。
ELの待受画面を表示しない	<ul style="list-style-type: none"> シガープラグコードの接続はされていますか。シガープラグコードが接続されていない場合や、シガープラグコードから電源が供給されていない場合は、待受画面を表示しません。なお、前面のパイロット(LED)ランプで、以下の状態が確認できます。 <ul style="list-style-type: none"> 「点灯」(シガープラグコードから電源が供給されている状態)。 「点滅」(シガープラグコードから電源が供給されていない状態)。
充電できない	<ul style="list-style-type: none"> 太陽光を充分に当てても充電できないときは、シガープラグコードを使って充電できるか確認してください。 シガープラグで充電できないときは、シガープラグ内部のヒューズが切れていないか確認してください。切れている場合は、同じ容量(1A)の新しいヒューズと交換してください。
反応(警報)しない	<ul style="list-style-type: none"> 電源が入っていましたか。パイロットランプの点滅を確認してください。 警報機能が正しく働きますか。テスト&ミュートボタンを押して確認してください。 オートパワーOFF機能が働いていませんか。停車や駐車の状態が約3分以上続くと、自動的に電源が切れます。 取締りレーダー波が発射されていましたか。計測する瞬間だけ電波を発射するステルス型など、取締り準備中あるいは終了後などで、スピード測定装置から取締りレーダー波が発射されていないことがあります。(とくにオービスⅢではよくあります) 取締りが「レーダー方式」で行われていましたか。 インテリジェント・キャンセルされていませんか。キャンセル中は「EL」で表示します。 AAC速度が設定されている場合で、50km未満のときは警報しません。
GPS警報しない	<ul style="list-style-type: none"> GPS測位していましたか。 新たに設置されたオービスではありませんか。
取締りもしていないのに警報機能が働く	<ul style="list-style-type: none"> ローバッテリーアラーム「ビビビッ ビビビッ」ではありませんか。シガープラグコードを使って充電してください。 取締りレーダー波と同じ電波が他でも使用されています。それらの電波を受信すると警報機能が働くことがありますが、故障ではありませんので、ご了承ください。 <ul style="list-style-type: none"> 取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器 電波式の自動ドア、防犯センサー/信号機の近くに設置されている車輛通過計測機/NTTのマイクロウェーブ通信回線の一部/気象用レーダー、航空レーダーの一部/他のレーダー探知機の一部 まれに他の無線機の影響を受けることがあります。その場合は取り付け位置を変えてみてください。
警報の途中で警報音が小さくなる	<ul style="list-style-type: none"> レーダー波の受信が約30秒以上続くと、警報音が小さくなります。
ひんぱんに無線警報する	<ul style="list-style-type: none"> 放送局や無線中継局、携帯電話の基地局などが近くにある場合、強い電波の影響や周囲の状況により、受信状態になることがあります。また、取り付けた車やカーナビの画面、カーオーディオなどから強い電波が放射されている場合があります。
Nシステム告知しない	<ul style="list-style-type: none"> GPS測位していましたか。 新設のNシステムなどで、未登録の場合は、告知されません。
誤警報がキャンセルされない	<ul style="list-style-type: none"> 「[キャンセル]」の設定は「ON」に設定していましたか。 GPS測位していましたか。 新Hシステムやレーダー式オービスが近くにありませんでしたか。

アフターサービスについて

●保証書(裏表紙参照)

保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げの日から1年間です。

●修理をご依頼されるとき

「故障かな?と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、使用車名(車種)、機種名(品番)、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。

※修理期間中における代替品等はございませんので、あらかじめご了承ください。

○保証期間中のとき

保証書裏面の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき

まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

●GPSデータの更新について

本機にはあらかじめオービス、Nシステム、取締ゾーンおよび検問ゾーンのデータが登録されています。新規登録ポイントを盛り込んだ最新データへの更新をご要望される場合、有料(送料別・税込¥5,250)にてデータを更新させていただきます。

・駐禁監視エリアのデータは更新できません。

お買い上げ販売店まで、本機をご持参ください。いったんお預かりし、弊社にてデータ更新後にお返しいたします。

ユピテルご相談窓口一覧

お問い合わせの際は、製品の機種名をご確認のうえ、使用状況もいっしょにご相談ください。

受付、取扱方法に関するお問い合わせ

受付時間 10:00~18:00 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

お客様ご相談センター TEL. (0564)45-5599

取扱方法、修理依頼、販売店の紹介に関するお問い合わせ

受付時間 9:00~17:30 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

地区	名称・電話番号・所在地
北海道	札幌営業所・サービス部 TEL. (011)618-7071 〒060-0008 北海道札幌市中央区北8条西18丁目35-100 エアリービル1F
青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島	仙台営業所・サービス部 TEL. (022)284-2501 〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町4-8-6 第2喜和ビル1F
栃木・群馬・茨城・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨・新潟・静岡	東京営業所・サービス部 TEL. (03)3769-2525 〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33 芝浦新本ビル3F
岐阜・愛知・三重・富山・石川・長野・福井	名古屋営業所・サービス部 TEL. (052)769-1601 〒465-0092 愛知県名古屋市中東区社台3-181
滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・徳島・香川・愛媛・高知	大阪営業所・サービス部 TEL. (06)6386-2555 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町53-10
鳥取・島根・岡山・広島・山口	広島営業所・サービス部 TEL. (082)230-1711 〒731-0135 広島県広島市安佐南区長束1丁目34-22-102
福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄	福岡営業所・サービス部 TEL. (092)552-5351 〒815-0035 福岡県福岡市南区向野2-3-4-2F

●上記窓口の名称、電話番号、所在地は、都合により変更することがありますのでご了承ください。

●電話をおかけになる際は、市外番号などをお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。